

# 大隅地域の公立高校の在り方について

平成24年3月23日

大隅地域の公立高校の在り方検討委員会



## 1 検討の経緯及び検討方法

### (1) 本県における中学校卒業生数の減少

本県の中学校卒業生数は、平成に入ってから元年の28,816人をピークとして減少を続け、平成23年には17,130人となっている。この数は今後も減少し、平成32年の卒業予定者数は、平成23年に比べて、約2,000人減少すると見込まれている。

### (2) 大隅地域の現状等

大隅地域の平成23年3月の中学校卒業生数は、2,581人となっており、平成32年3月までに463人の減少が見込まれている。この数は1学級40人定員として12学級程度に相当する。

大隅地域は、1学年3学級以下の小規模校が多く点在しており、現状のままではさらに小規模校化が進み、高校教育の専門性の確保や教育水準の維持・向上を図ることが困難な状況になると考えられている。

一方では、九州新幹線の全線開業により、本県を取り巻く環境が大きく変化している中で、地域間格差是正の観点から、新幹線の開業効果が及びにくい大隅地域の振興が、県政の課題の一つとなっており、大隅地域の高校の在り方について、高校教育の充実・振興の視点に、地域振興という新たな視点を加えた検討が求められたところである。

### (3) 大隅地域の公立高校の在り方検討委員会の設置

平成23年6月、学識経験者や地元の経済、教育、行政の関係者及び保護者等で構成する「大隅地域の公立高校の在り方検討委員会」が設置され、大隅地域における公立高校の充実・振興を図り、特色ある高校づくりや、大隅地域の活性化につながる具体的な方策を検討することとなった。

### (4) 検討方法

検討に当たっては、まず、高校が所在する市や町を基本単位とした7つの地区検討会において、当該高校の現状（在籍状況、学科の特色、部活動の状況、教員配置及び進路状況）や地元中学校3年生の進路状況、進路希望状況調査の結果及び今後の生徒・児童数の推移など、あらゆる状況を踏まえた上で、当該高校の魅力をいかに高めるか、当該高校の活性化策がどのように地域振興につながるかを検討していただいた。

検討委員会においては、地区検討会が検討した当該高校の在り方案について、大隅地域の学科の配置を考慮しながら、魅力ある高校づくりや地域振興の視点から審議・検討を行い、検討結果を各地区検討会に示し、再度、検討するというフィードバックを重ねて、検討委員会としての検討結果をとりまとめたものである。

## 2 今後の大隅地域の公立高校の在り方

大隅地域の公立高校13校の在り方の方向性については、次のとおりである。

### (1) 鹿屋地区

#### (鹿屋高校)

大隅地域における普通科の中心校として、地域の教育水準の維持・向上を図るため、現在の学校規模を維持できるよう、一層の進学実績の向上など、さらなる充実に努めるべきである。

#### (鹿屋農業高校)

県全体の農業科の中心校として、教育水準の維持・向上を図るため、現在の学校規模の維持に努めるべきである。

また、新しい農業に対応できる、より質の高い人材を育成するために、生産、加工、流通を一体的に学べる体制や学科の新設について検討すべきである。

#### (鹿屋工業高校)

大隅地域における工業科の中心校として、地域の教育水準の維持・向上を図るため、現在の学校規模を維持できるよう、高度な技術の習得など、さらなる充実に努めるべきである。

#### (串良商業高校)

大隅地域における商業科の中心校として、地域の教育水準の維持・向上を図るため、現在の学校規模を維持できるよう、上級資格の取得など、さらなる充実に努めるべきである。

#### (鹿屋女子高校)

大隅地域における唯一の市立高校であり、設置者である鹿屋市と十分連携を図りながら、さらなる充実に努めるべきである。

#### (地区全体)

鹿屋市内には、各学科の中心校が設置されており、地域の特産品を利用した商品の開発、生産、流通等を基軸とした高校間や、高校と企業等とのさらなる連携に努めるべきである。

### (2) 垂水地区（垂水高校）

今後の地区内の生徒減少や充足率等厳しい状況ではあるが、現状の普通科、生活デザイン科を維持し、当面は、垂水市の支援策等により、地域に貢献し、地域に支えられる高校を目指す。

(3) 曾於地区（財部高校・末吉高校・岩川高校）

曾於市の平成32年3月の中学校卒業予定者数は、平成23年3月に比べて、147人減少することが見込まれており、この数は大隅地域で最も多い減少数となっている。また、曾於市から都城市の高校へ入学する生徒も多く、現状のままでは当地区の3校配置は難しいと考えられることから、地区内の中学生の進学先を地元確保し、さらには、地区内の専門学科の多様性を維持するため、3校統合を視野に入れながら、魅力ある高校づくりに取り組むべきである。

(4) 志布志地区（志布志高校）

普通科の中心校として、これまでの進学実績を踏まえ、生徒のニーズに応える進路指導体制のさらなる確立を図り、1学年4学級以上の維持に努めるべきである。

(5) 大崎地区（有明高校）

今後の地区内の生徒減少を考慮すると、有明高校を現状のまま維持していくことは困難な状況であることから、他校への統合を進め、跡地については、広域交流の拠点となる施設などの設置を図り、地域振興に努めるべきである。

(6) 南大隅・錦江地区（南大隅高校）

情報処理科のさらなる充実に努めて生徒確保を図り、魅力ある高校づくりを進める中で、自転車競技部のこれまでの実績や充実した競技環境を生かして、学校の活性化を図るべきである。

なお、南大隅町及び錦江町は、自転車競技を地域振興の核として位置づけるとともに、学校及び自転車競技への一層の支援等に努める。

(7) 肝付地区（高山高校）

今後の地区内の生徒減少を考慮すると、一定の生徒数を確保することは難しいと予想されるので、6年間の計画的・継続的な教育が行える併設型中高一貫教育を導入し、中学校の段階から県内外の生徒を集めて、魅力ある高校づくりに取り組むべきである。

## 3 結び

今回、大隅地域の市や町自らが、高校の現状や課題を認識し、将来を見据えて検討した各高校の在り方を基に、検討委員会においてさらに審議・検討したとりまとめについては、今後、県において具体的な検討を行い、大隅地域の高校教育の充実・振興及び均等ある地域振興が図られることを期待する。

なお、各高校の検討経緯については、会議録を参考にされたい。

【参考資料】

大隅地域の公立高校の在り方検討委員会委員名簿

◎委員長 ○副委員長

| 区 分             | 氏 名    | 役 職 名                  |
|-----------------|--------|------------------------|
| 学識経験者           | ◎萩野 誠  | 鹿児島大学副学長               |
|                 | ○鳥丸 聡  | シンクタンク・バードウィング代表       |
|                 | 福永 哲夫  | 鹿屋体育大学学長               |
|                 | 前田 晶子  | 鹿児島大学教育学部准教授           |
|                 | 高谷 哲也  | 鹿児島大学教育学部講師            |
| 私学代表            | 前田 均   | 学校法人前田学園理事長 鹿屋中央高等学校校長 |
| 経済・産業者<br>関 係 者 | 川畑 博海  | 株式会社川畑瓦工業代表取締役         |
|                 | 持田 初穂  | 社会福祉法人太陽の子福祉会理事長       |
|                 | 佐藤 寛   | 有限会社佐藤塾塾長              |
|                 | 益田 幸太  | 株式会社益田製麺代表取締役社長        |
|                 | 山下 義仁  | 有限会社大崎農園代表取締役社長        |
|                 | 尾上 朋子  | 海鮮遊彩まえだ家専務             |
|                 | 染川 金治  | 株式会社染川産業代表取締役          |
|                 | 梅木 涼子  | 都市農村交流実践者              |
|                 | 中村 えいこ | (有)えこふぁーむ専務取締役         |
| 保 護 者           | 遠矢 尚美  | 鹿屋市立鹿屋小学校保護者           |
|                 | 高橋 縁   | 曾於市立深川小学校保護者           |
|                 | 原田 昌司  | 志布志市立蓬原小学校保護者          |
|                 | 池之上 誠  | 垂水市立垂水中央中学校保護者         |
|                 | 壺崎 雪子  | 錦江町立錦江中学校保護者           |
| 行政関係者           | 嶋田 芳博  | 鹿屋市長                   |
|                 | 尾脇 雅弥  | 垂水市長                   |
|                 | 池田 孝   | 曾於市長                   |
|                 | 本田 修一  | 志布志市長                  |
|                 | 東 靖弘   | 大崎町長                   |
|                 | 奥園 拓夫  | 東串良町長                  |
|                 | 楠元 忠洋  | 錦江町長                   |
|                 | 森田 俊彦  | 南大隅町長                  |
|                 | 永野 和行  | 肝付町長                   |
|                 | 田中和彦   | 大隅地域振興局長               |

## 検討委員会の開催概要

### 1 第1回検討委員会

- ・ 平成23年6月2日（木） 13:00～16:50
- ・ 鹿屋市東地区学習センター
- ・ 内容
  - ① 委員長選出及び副委員長の指名
  - ② 講演
  - ③ 協議

検討委員会の進め方及び大隅地域の公立高校の現状等について

### 2 第2回検討委員会

- ・ 平成23年9月5日（月） 10:00～15:50
- ・ 鹿屋市中央公民館
- ・ 内容：当該高校の在り方案の聞き取り

### 3 第3回検討委員会

- ・ 平成23年10月12日（水） 14:30～17:00
- ・ かのや大黒グランドホテル
- ・ 内容：当該高校の在り方案の審議・検討

### 4 第4回検討委員会

- ・ 平成23年12月21日（水） 13:30～16:30
- ・ 鹿屋市中央公民館
- ・ 内容：当該高校の在り方案の聞き取り

### 5 第5回検討委員会

- ・ 平成24年1月30日（月） 14:00～16:50
- ・ かのや大黒グランドホテル
- ・ 内容：当該高校の在り方案の審議・検討，まとめ協議

### 6 第6回検討委員会

- ・ 平成24年3月19日（月） 14:30～16:30
- ・ かのや大黒グランドホテル
- ・ 内容：とりまとめ（案）の検討及び承認

## 地区検討会の開催状況

### ○ 鹿屋地区

- ・ 鹿屋市地区検討会 [ ] は当該高校  
〔鹿屋高校, 鹿屋農業高校, 鹿屋工業高校, 串良商業高校, 鹿屋女子高校〕
- ・ 開催日時  
1回 7月25日(月) 13:30~15:00    2回 11月29日(火) 13:30~14:40

### ○ 垂水地区

- ・ 大隅地区における県立垂水高等学校の在り方に関する地区検討会〔垂水高校〕
- ・ 開催日時  
1回 6月28日(火) 15:30~17:10    2回 8月17日(水) 9:30~11:30  
3回 11月22日(火) 10:30~12:05

### ○ 曾於地区

- ・ 曾於市教育活性化対策委員会高校部会〔財部高校, 末吉高校, 岩川高校〕
- ・ 開催日時  
1回 7月19日(火) 14:30~16:00    2回 8月19日(金) 9:30~10:40  
3回 11月22日(火) 15:00~16:30    4回 12月14日(水) 15:00~16:50  
5回 1月12日(木) 14:30~16:00

### ○ 志布志地区

- ・ 大隅地域の公立高校の在り方検討委員会志布志地区検討会〔志布志高校〕
- ・ 開催日時  
1回 7月27日(水) 15:00~17:00    2回 11月 4日(金) 10:00~11:30

### ○ 大崎地区

- ・ 大崎町公立高校の在り方検討委員会〔有明高校〕
- ・ 開催日時  
1回 7月21日(木) 10:00~11:30    2回 8月29日(月) 10:00~12:00  
3回 10月24日(月) 10:00~12:00    4回 11月17日(木) 10:00~10:30

### ○ 南大隅・錦江地区

- ・ 鹿児島県立南大隅高等学校存続推進協議会〔南大隅高校〕
- ・ 開催日時  
1回 7月27日(水) 10:00~12:00    2回 8月22日(月) 10:00~12:00  
3回 11月 8日(火) 13:15~15:00

### ○ 肝付地区

- ・ 県立高山高校地区活性化委員会〔高山高校〕
- ・ 開催日時  
1回 7月22日(金) 14:00~16:00    2回 8月22日(月) 14:00~16:00  
3回 12月 5日(月) 14:00~15:20    4回 1月23日(月) 10:00~12:40  
5回 3月 9日(金) 10:30~11:50